

広報

しんじょう

8

2006

SHINJO PUBLIC RELATIONS No.584



メタボリックシンドローム……………2

“夏”を楽しむ……………4

区長と市長のまちづくり会議……………6

新庄まつりをアピール……………8

江戸だより／いきいき新庄人……………9

しんじょう見聞録……………10

8月のお知らせ……………12

特色ある教育活動の創出……………14

市の花【アジサイ】



市の木モミと同じく、昭和59年に市の花に選定された。順応性に富み、たくましい生命力を持つアジサイは、雪国新庄人の気質を象徴する。

新庄市ホームページ

<http://www.city.shinjo.yamagata.jp>

E-mail info@city.shinjo.yamagata.jp

あなたは大丈夫ですか？

メタボリックシンドローム

肥満、特に内臓に脂肪がたくさんたまっている人で、高血圧・高脂血症・高血糖のいずれか二つ以上を持っている状態を内臓脂肪症候群『メタボリックシンドローム』といいます。この状態になると、動脈硬化になりやすく、血管や心臓などの循環器疾患の発症率が高くなるといわれています。市は今年度から人間ドックの標準項目に「腹囲測定」を加え、メタボリックシンドロームの予防に力を入れています。

！チェック メタボリックシンドローム

start

肥満チェック

腹囲(へその高さではかる)が
男性で85cm以上
女性で90cm以上
ある



いいえ

はい

メタボリックシンドロームではありませんが、
*BMI [体重(kg)÷身長(m)÷身長(m)]
が25を超えている場合は減量しましょう。

次のうち、2つ以上に当てはまる項目がある。

高血圧チェック

収縮期(最大)血圧130mmHg以上
または拡張期(最小)血圧85mmHg以上

高脂血症チェック

中性脂肪値150mg/dl以上
またはHDLコレステロール値40mg/dl未満

高血糖チェック

空腹時血糖値110mg/dl以上

いいえ

はい

メタボリックシンドロームではありませんが、BMI=22を目指しましょう。

あなたは
メタボリックシンドローム
です。すぐに生活習慣の改善を!

*BMI(体格指数)
肥満度を判定する指標。日本人の標準値は22。

まず、肥満チェック

あなたは、体重が二十歳のころより増えていませんか。お腹だけがせり出したり、ベルトがきつくなったりにしていないでしょうか。肥満、特に内臓脂肪による肥満は、さまざまな病気を引き起こす危険因子として重大な健康問題となっています。

内臓脂肪のたまり具合をチェックしましょう。立ったままで軽く息を吐きながら、へその高さで胴まわりを測ります。基準値は上の図のとおりです。

内臓脂肪型肥満がメタボリックシンドロームへの第一歩

がんや心臓病、脳卒中などの生活習慣病は、日々の不適切な生活習慣の積み重ねから起こります。偏った食事や食べ過ぎ、不規則な生活、ストレス、運動不足などで内臓の周り

に脂肪がつく「内臓脂肪型肥満」になると、やがて血中脂質や血糖が常に過剰な状態になり、高脂血症、高血糖を起します。また、血管の抵抗が増して高血圧になり、血管の老化を早め、動脈硬化が進行します。

内臓脂肪型肥満の人が、たとえ軽度でも、高血圧、高脂血症、高血糖といった危険因子を二つ以上持っている状態が「メタボリックシンドローム」です。それが一つであれば「予備軍」です。そのチェック方法が上の図です。

メタボリックシンドロームには自覚症状がほとんどありませんが、そのままにしておくと動脈硬化が急速に進み、脳卒中や心筋梗塞などを発症しやすくなります。

見直そう 生活習慣

肥満は万病のもととして、生活習慣病の温床ともいわれています。



メタボリックシンドロームの一番の対策は、なんといっても根本原因となる内臓脂肪を減らすことです。幸いなことに、内臓脂肪は皮下脂肪と違い、運動や食生活の見直しなどにより、減らしやすいという特徴があります。バランスのとれた腹八分目の食事を心がけ、体を動かすことを意識しましょう。これは基本的なことですが、毎日の生活の中では後回しにしてしまいがちです。改めて自分の生活習慣を見直してみよう。

市は平成十六年に健康づくり計画「生き生き健康づくり新庄21」を策定し、それまでの病気の早期発見・早期治療という「二次予防」から、疾病を予防する「一次予防」に重点を移し、特に「食生活」と「運動」を中心とした生活習慣の改善に向け、積極的に取り組んでいます。

生活習慣病予防のための 各種相談・教室です どうぞご利用ください

■メタボリックシンドローム講演会

- とき 9月1日(金)午後1時30分～
- ところ 市民プラザ小ホール
- 演題 脳血管障害とメタボリックシンドローム
- 講師 最上保健所長・井瀨安雄氏
- ※事前に電話で申し込みください。

■各種相談

【健康なんでも相談】

- 第1・3金曜日午前9時～午後3時

【栄養相談】※事前に申し込みが必要です。

- 第1金曜日午前10時～正午

【禁煙相談】※事前に申し込みが必要です。

- 第3金曜日午前10時～正午

■健診事後教室“体の中からスリム教室”

- 対象 40～64歳
- とき 9月25日と10月5日の2回コース
11月と1月にも開催予定
- 内容 健診結果に基づくメタボリックシンドローム予防教室

■栄養教室“今日から始める健康食生活”

- 対象 40～64歳
- とき 奇数月に1回午前9時45分～正午
- 内容 健康をテーマにした話と調理実習

■男性料理教室“はじめてのお台所”

- 対象 料理未経験の男性
- とき 毎月1回
- ◎いずれも保健センターで開催します。詳しい日程や申し込みは、健康課健康推進室へ。

☎内線516

■出前講座

生活習慣病予防の講座は「今日から変更生活スタイル」。他にも多くのテーマを準備しています。

- 対象 おおむね10人以上で構成する団体
- 講師 保健師、栄養士
- ◎事前に申し込みが必要です。詳しくは、総務課協働改革室へ。 ☎内線215

■新庄21地域スポーツクラブ

- 仲間と一緒にスポーツを楽しみ、健康づくり。
- ◎詳しくは、生涯スポーツ課へ。 ☎22-0681

「体の中からスリム教室」参加者の声

●以前の生活を振り返って

食べすぎだったと思う／夕食など残ってしまうと、ついもったいないと思って食べていた／運動不足でした

●教室に参加して

健診結果で市から案内がきて、良い機会だから参加しようと思いました／もっと参加者がいるのかなと思ったら意外と少なかった／改めて運動することだけでなく、日常生活の中でちょっと意識するだけで十分運動になることがわかった／自分の体のことなので健診は受けた方がいと思うし、早めに自分の状態がわかって良かった／せっかくの機会だからもっとたくさんの人が参加すればいいと思った

●最近、気をつけていること

午後8時以降は食べないようにする／コーヒーに砂糖を入れなくなった／酒を飲みすぎない／毎日ウォーキングをしています／ここで聞いたことを自分だけでなく、家族一緒に実践しています／続けるためには、無理をせず、あきらめず

健診を受けましょー

生活習慣改善のために市が実施している各種相談・教室は左のとおりです。健診結果に基づいた教室や、調理実習をまじえ楽しみながら食生活改善を図る教室などいろいろと用意していますので、ぜひ気軽に参加してください。

下の表は、基本健診の受診率と主ながん検診の精密検査受診状況です。基本健診受診率は、県平均と比べ十パーセントほど低く、がん検診も「要精密検査」でも二～三割の人が精密検査を受けないままになっています。健診の結果、異常がある場合は、できるだけ早く医療機関で受

診してください。

健康管理は自分自身の体の状態を知るところから始まります。メタボリックシンドロームも健診結果からチェックできます。

まず健康診断を受けましょう。健診結果に基づき、市の各種相談や教室などに参加し、お腹まわりをうまく管理し、健康不安を解消しましょう。



- 基本健診受診率(平成16年度40歳以上保健事業該当)
新庄市55.2% 山形県64.9%

- がん検診受診率と精密検査受診率(平成16年度40歳以上保健事業該当)

	新庄市(%)		山形県(%)	
	検診受診率	精検受診率	検診受診率	精検受診率
胃がん	40.9	82.1	41.8	83.8
子宮がん	26.3	75.0	33.5	75.3
肺がん	—	78.6	—	84.0
乳がん	30.9	89.6	31.4	80.3
大腸がん	32.8	71.8	44.0	76.1

灯ろう流し

7月29日(土)／升形川・春日橋付近

升形川に昔の清流を取り戻したいと活動に取り組む升形川に親しむ会が主催。川面に浮かぶ400個の灯ろうと川沿いに並べられた1,400個の灯ろうが夏の夜を彩りました。



ストリートライブフェスタ#04

7月29日(土)／南・北本町商店街

まちにぎわいを取り戻そうと、NPO-AMPが主催。歩行者天国となった中心商店街を舞台に、バンド演奏やダンスなど23団体・個人が出演。



夏を楽しむ

長引く梅雨の晴れ間、短い新庄の夏を楽しもうと、多彩な催しが開催されました。「あじさいまつり」や「あじさいいけばな展」などのイベントにたくさんの方が訪れ、会場はたいへんにぎわいました。新庄の夏の一大イベント「新庄まつり」まで、もうすぐです。

織姫まつり

7月29日(土)／アビエス

「おりひめ星(ベガ)が毎日真上に輝くまち、新庄」をアピールしようと、ノスタルジックSL庫フェスティバル実行委員会が主催。ジャズ演奏などミニコンサートや昔語り、踊り、星座鑑賞などが行われました。



SHINJOキャンドルフェスタ2006 ～灯火の中のエコロジー～

7月15日(土)／ゆめりあ・アビエス

電気を消して“ろうそく”の淡い光の下で現代生活を見直してみませんか、新庄青年会議所がスローライフを提唱し主催。3,000個のキャンドルアートに包まれた夜を過ごしました。





親子ファッションショー

7月29日(土)／ゆめりあ
 市内にある衣料品店をもっと知ってほしいと、新庄TCMが主催。市内の5店から出品された最新のファッションを身にまとった、地元の親子モデル15組と子どもたち8人が登場しました。

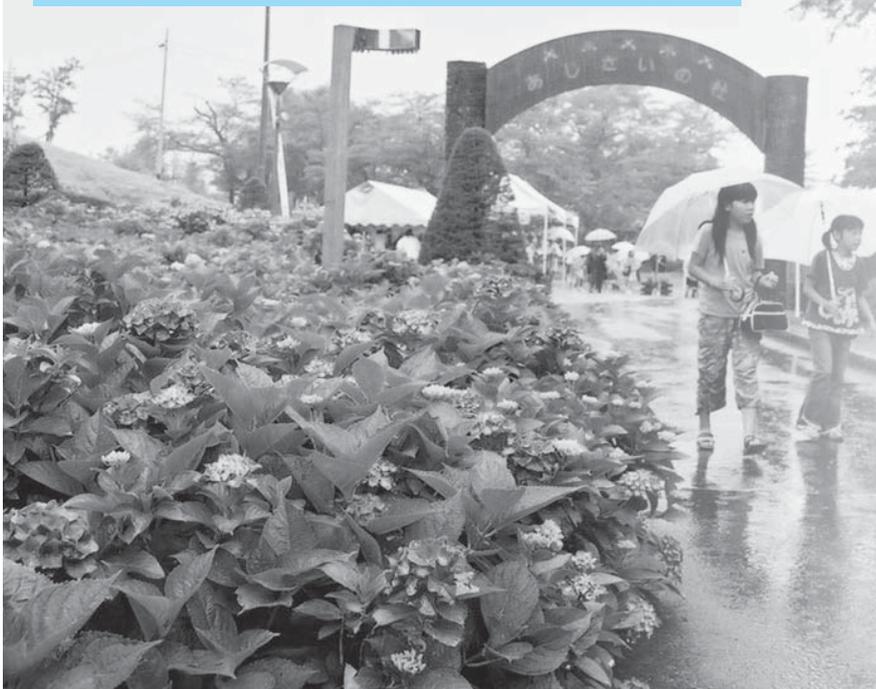
第9回チェレンコ祭り

7月22日(土)／ゆめりあ
 新庄まつり1か月前イベントとしてノスタルジックSL庫フェスティバル実行委員会が主催。新庄まつり囃子に合わせて、11チームが踊りを熱演。



あじさいまつり

7月15日(土)／東山公園あじさいの杜
 市の花・アジサイを多くの人に親しまれるようにと、あじさいを育てる会が主催。市内のたくさんの団体、ボランティア、企業などが協力し、ダンスパフォーマンス、コンサート、魚のつかみ取り、写真撮影会、野だて茶会などが行われました。



あじさいいけばな展

7月8日(土)～9日(日)／市民プラザ
 市の花・アジサイの美しさを堪能してほしいと、新庄華道連盟が主催。会員が趣向をこらした60点の作品を展示。



市民とのパートナーシップによるまちづくり

区長と市長のまちづくり会議

七月十八日から二十四日にかけて、市内七ブロックで「区長と市長のまちづくり会議」を開催しました。市全体の将来に関するアイデアなどを「意見」、生活環境の整備などを「課題」として、各地区から議題が提出され、住みよいまちづくりに向けて話し合いました。今回提出された意見は二十一件、課題は四十三件です。その一部を紹介しします。

市政への意見

■昔は新庄で一番の清流であった指首野川。今では魚類さえすむことができない川へとなりつつあります。今こそ、行政、市民、河川関係者などが、この川について、昔はどうだったのか、今後どうすべきか、百年後どうあるべきかなどを話し合うときだと思います。（三本橋）

■「まつりと雪のふるさと新庄市」を推進するため、毎年雪まつりが開催されていますが、市全体としての盛り上がりは今ひとつのように感じます。商店街や一部の町内は、協賛のような形で雪だるまや雪灯ろうなどを作り参加しているようですが、規模を拡大して市全体で参加して新庄市の雪のふるさとイメージを拡大させてはどうでしょうか。最初は強制ではなく各町内の自主性に任せて実施して行くことにより、次第

に輪が広がり、ゆくゆくは市全体の名実共の雪まつりになるのではないのでしょうか。（松町1・2区）

■市民の中には、市役所で用をたすのに仕事を休んでいかなければならない人もおられます。仕事が終わってからも行くことができるように、市民課や税務課などの勤務時間を一時間から一時間三十分程度延長することを検討してほしい。（吉袋）

■学童の登下校時を狙った誘拐事件の犠牲となり、未来を担う尊い命が奪われている昨今です。市内全小中学校で学童交通安全見回り隊の結成と市全体の連絡協議会の発足を一日でも早く取り組むべきだと思います。（末広町二区）

■新庄市の人口は年々減少傾向にあり、四万人を割り込むのではと憂慮されます。若い世帯の定住を図り、住民税や固定資産税などの増収を確保するためにも、極端に安価な宅地を造成し、持ち家世帯の増加を

考えてほしい。（萩野1〜4）

■子どもたちが下校しても、両親が共働きのため、だれもいない家に帰る子どもたちがかなりいると思います。親が安心して働くことができるように、各学校に学童保育所を設置してほしい。（横根山）

■市職員から地域担当職員を選任し、市と地域のパイプ役として、地域の実態把握、地域の要望・改善、文書の配送など、地域のための活動をしてほしい。（升形全地区）



職場紹介 市役所の仕事 生涯スポーツ課 編

教育委員会生涯スポーツ課は、生涯スポーツの振興や市民の体力向上、健康の増進などを図るため、各種スポーツ大会の開催や地域スポーツクラブの支援などを行っています。本庁舎と体育館、合わせて九人体制で業務に取り組んでいます。

【生涯スポーツの推進】

スポーツを通じた体力づくり、仲間づくり、生きがいづくりなどを目的に、各競技団体と協力して市民参加型のスポーツイベント「スポーツレクリエーション祭」「いものこマラソン大会」「市民体力テスト」などを開催しています。中でも、平成十八年二月に発足した「新庄21地域スポーツクラブ」は市民が主体となって運営するクラブで、老若男女を問わず、「いつでも、どこでも、だれでも、いつまでも」スポーツを親しめる生涯スポーツ社会の実現を目指しています。

【競技スポーツの推進】

毎年四月〜二月にかけて、十八種

地域の課題

○奥羽本線線路法面沿いの幅三センチメートルの側溝を砂利で埋めてほしい。(中道町)

○市道除雪の堆雪場として利用しているため破損が著しく、経年変化により老朽化しています。雨水排水については反対側に側溝もあるため砂利で埋めて対応します。

■流雪溝のコンクリート製ふたを金属製にかえてほしい。(泉町)

○該当個所に設置されているコンクリートふたは、重量があり道具を使用しなければ開けることが困難であることから、開閉式のグレーチングふたに交換するように検討します。

■雪の置き場のない生活道路で、世帯数の多い地区の除雪に苦慮しています。冬期間、3〜4回の除排雪でもよいので行なってほしい。(宮内三)

○生活道路の除雪は、世帯数や道路幅員、堆雪場などの条件が整っている場所を申請により行っています。条件が整うように地区で調整していただければ除雪しますが、生活道路の排雪は地区でお願いします。

■中の川公園の遊具施設は、老朽化しているので対策を考えてほしい。また、公園の砂場を常に清潔な

状態で使用できるように、市民への啓蒙と合わせて対策をお願いします。(下鉄砲町)

○遊具については、定期的に調査を実施し、不具合箇所は修繕していきます。また、使用に耐えることのできない遊具は撤去しています。中の川公園の滑り台は損傷箇所を修繕します。砂場については、砂を補充し、立看板で注意を促します。

■冬期間、側溝の水上がりによって、毎年数回床下浸水し困っています。流雪溝の整備をお願いします。(末広町一區)

○冬期間の水上がり状況は確認しています。要望個所の下流部から対策工事を今年度実施します。その工事と併せて、不具合箇所の改善を検討します。当該地区に限らず、市では冬期間の水上がりについては苦慮しています。水上がりが発生した場合、町内会の協力がとても大切であり、流雪溝の利用方法も含めてご協力をお願いします。

■日新学区の通学路に歩道がなく危険な箇所があります。左右どちらか片側に歩道さくを設けてください。(末広町二區)

○該当個所の道幅では、分離さくを設けることにより、冬期間の除雪にも支障を来さずと判断したために実施していません。ただし、歩行者の通行

帯を確保するために、道路側溝にふたをかけるなどの工事を行っています。

■柏木山入口から市道の両側と中央の白線が、消えて見えないため引き直してもらいたい。(柏木山)

○区画線の引き直しが必要な路線であり、早期に実施します。

■5年前に整備した水路の上流部分の生活用水路を整備してください。(仁田山1・2)

○整備をすることにより地元負担などが生じます。特に洪水など災害の恐れがないとすれば、今の状態で地域の皆さんが利用した方が、景観や自然環境を守る観点からも良いと思います。

■升形小学校と升形児童館の駐車場用地を早急に整備してください。(升形全地区)

○平成十五年に用地取得後、未整備の状態になっています。今年度、水道工事などで発生した残土を当該地に盛土します。しかし、用地がかなり広いため、今年度の工事残土だけでは駐車場や広場全体を整備することはできないと考えられますので、今後とも計画的に進めていきます。なお、当該地を整備するにあたり、升形小学校や教育委員会、升形児童館運営委員会などと活用計画などを十分協議しながら進めていきます。



▲新庄21地域スポーツクラブ(健康コース)ラージボール卓球「週1回以上、運動・スポーツをしましょう」

目の競技からなる新庄市総合体育大会を開催し、競技力向上とスポーツの普及・振興を図っています。また、平成四年に開催された「べにばな国体」を記念した「クリテリウム新庄大会」「バドミントン愛好者大会」の開催や、山形県縦断駅伝競走大会などにおける地元「新庄・最上チーム」の上位入賞を目指した強化対策事業を行っています。毎年二月には、各種大会での成績優秀者やスポーツの振興・発展に功績のあった人を表彰しています。

【体育施設の管理運営】

部活動やスポーツ少年団、一般のスポーツサークルなど体育施設を利用する皆さんが、安全かつ円滑に利用できるように各施設の設備面の補修や安全管理、利用申請の受付、利用団体の日程調整などを行っています。

新庄まつりを アピール

“日本一の山車パレード”と呼ばれる新庄まつりをアピールしようと県内のイベントに囃子若連が出演しました。今回、囃子連盟から派遣され出演したのは、角沢囃子若連と泉田囃子若連の皆さん。威勢のよい息の合った囃子演奏で聴衆を魅了しました。



▲角沢囃子若連(6月18日/花咲かフェア in さがえ)

今年の「けんか囃子」 「街中鹿子踊」は26日

昨年の新庄まつり250年祭で大好評だった「けんか囃子」と「街中鹿子踊」。今年は8月26日(土)に大町通りで開催します。

【飾り山車・囃子演奏会】

午後1時～/駅前通り・南本町通り・大町通り・大正町通り

【街中鹿子踊】午後4時～4時30分/大町通り

【けんか囃子山車パレード】

午後5時～7時30分/大町通り

※大町通りは午後1時～8時の間、通行止めとなります。

◎詳しくは、新庄まつり委員会 ☎22-6855、市商工観光課 ☎内線251・252へ。



▲泉田囃子若連(7月8日/村山バラまつり)



▲昨年の街中鹿子踊

いきいき健康づくり新庄21(高齢者の運動編)

～寝たきりしらずの転倒予防体操～

◎健康課健康推進室 ☎内線513

介護が必要になり、介護保険を利用する高齢者は年々増加しています。理由はさまざまですが、中でも転倒による骨折が原因となり、介護が必要になるケースが少なくありません。

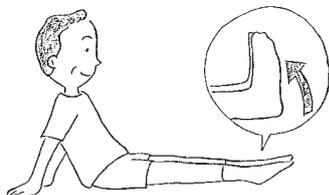
転倒による寝たきりを予防するためにも、転倒予防体操で丈夫な足腰を保ち、外出が楽しい毎日を過ごしましょう。

■運動をはじめる前に

- 持病のある人は医師に相談してから始めましょう。
- 毎日コツコツ、長い目で効果を期待しましょう。
- 体調の悪い日は無理せず、休みましょう。

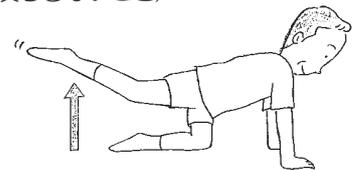
1. 足の筋力アップ体操【足の曲げ伸ばし】

- ①両足をそろえて、ひざを伸ばして座る
- ②両手は後ろにし、上体を支える
- ③背中をのばす
- ④両足首を手前に十分に曲げ、5秒間止めた後、外側にしっかり伸ばす
- ⑤この動作を5～10回行う



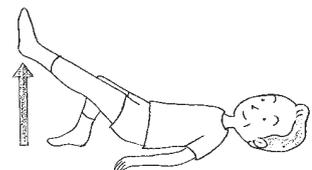
2. 腰の筋力アップ体操【四つんばい片足あげ】

- ①四つんばいの姿勢から片足のひざをのびしながら持ち上げる(注:腰を反らさないこと)
- ②上げた状態で3～5秒間止め、ゆっくり戻す
- ③両足を交互に5～10回行う



3. お腹の筋力アップ【あおむけ片足あげ】

- ①あお向けになり、ひざを立てる
- ②片足のひざを伸ばしながらゆっくり持ち上げる
- ③上げた状態で5秒間止め、もとに戻す
- ④片足ずつ5～10回行う



◎市で行っている「これで元気!体操教室」にもぜひ参加してください。3日間コースで、65歳以上の人、先着15名が対象です。

御家老の江戸だより

わがふるさと「新庄」

日新中学校三十二年学会

日新中学校三十二年学会が、福島県猪苗代湖の温泉で六十名が参加して開催されました。わたしたちは、昭和十六・十七年生まれで、戦争・敗戦時に青春時代を過ごしました。学年会では、「食うもの無し」「着るもの無し」「金無し」「物無し」の当時の話に花が咲きました。「教室のたるまストーブの回りにアルマイト製の同じ弁当四十個をズラリ温め、誤って人の弁当を食べた話」「ハナタレ小僧、鼻を拭く紙がなく、服の袖で拭き袖がテロテロ黒光」「D D T頭に散布、シラミたらたら」「おやつはいつも桑の実・グミ(自分で探せ)」「風呂は十日に一度が良いところまで」



▲右端が森さん

たはもらい、風呂「遊びは軍人将棋とくぎ指し」「タンパクを求め夜の指首野川でカジカ突き(カンテラ・ヤス・ガラス箱)」「弁当は梅

千一つの日の丸弁当「新庄市にたった一発の爆弾が投下された話」などなど、「戦争っ子」の思い出話でした。

新庄人の魅力

新庄人の魅力やすごさは、新庄人の正直さ、堅実、人情ある温かさ、人をもてなす心などがあるのではないのでしょうか。わたしは首都圏の人たちに、新庄・最上の良いところを紹介しよう、新庄まつり・サクランボ狩り・最上川などの四十名ツアーを企画して七年になります。

今まで、語り・東山焼・やまがた花咲かフェア・そば街道・歴史センター・最上公園などを案内し、参加者からは、「また新庄に行きたい、連れて行って」「焼物したい、そば食べた」など言ってもらい、企画者にとっては「涙の出る思い」です。新庄は「雪と酒と美人と何よりも、人情ある温かさ」が宿るまちです。これからもどんどん企画して新庄を案内したいです。

東北六県で、山形は他県と比べても「どこかがらがう」とよく言われます。新庄も違います。「魅力ある新庄」に乾杯です。

■新庄藩江戸家老森 公一さん
(南最上フアイヤー21企画開発部長)

いきいき 新庄人

ピアノで 夢と感動を

聴覚障がい者ピアニスト 佐藤 瑠さん(小田島町)

「新庄が好きで、まちを明るくするために少しでも役立ちたいです」と語る佐藤さんは、6歳から始めたピアノで、市内で開催されるイベントや、県内各地、仙台などで演奏を続けています。

「5歳の時に姉のピアノ発表会に行ったときに自分も弾いてみたいと思いピアノを習い始めました。わたしは生まれつき聴覚に障がいがあり、山形のろう学校の幼稚部、新庄小学校、中学では山形ろう学校へ戻り、高等部は宮城ろう学校、専攻科は再び山形ろう学校へと、さまざまな地域で学んできました。その間、学校の寄宿舎で生活し、多くの先生から指導を受け、現在は市内に就職して、ピアノの演奏活動も続けています。

人前でピアノを演奏するようになったのは、高等部1年からです。市内にある小規模作業所「たんぼぼ作業所」で初めて演奏会を開催しました。わたしの演奏で、人に勇気や元気を与えることができるのではないかと思い、もっと多くの人に演奏を聞いてもらいたいと思うようになりました。山形放送の24時間テレビの「ふれあいコンサート」

に出演してからは、県内や仙台市などで演奏するようになり、より多くの人から聞いてもらえるようになりました。

わたしは、今年8月14日に成人式を迎えます。高等部専攻科を卒業し、社会人として働きはじめ、わたしにとって今年区切りの年です。成人式では、市内の各中学校の卒業生が集まることとなります。小学校のころ、同級生だった友だちと再会でき、互いに成人になったことを祝い、感動を与えたいという思いでコンサートを企画しました。わたしにとっても、成人式で演奏することは一生に一度の晴舞台ですので、心を込めて演奏したいと思います。

また、「やまがた障がい者成人式」の実行委員会を4月に立ち上げました。障がい者のための成人式を企画し、広く交流を図り、障がい者の社会参加の役に立てればと思います。ソングライターの須貝智郎さんやNPO-AMPさんたちとともに、来年夏の開催にむけ準備を進めています。

今後も演奏活動を続け、ホール・屋外など場所を限らず、一人でも多くの人に夢と感動を与えていきたいです」と佐藤さんは、優しい笑顔で語ってくれました。



佐藤瑠ホームページ http://www.geocities.jp/deaf_pianist

聞 録

季節の話題・市政の動き・催しなどを紹介するページです



▲市消防操法大会で3連覇し、最上支部大会でも優勝した第13分団第1部第2班消防団員(泉田)

新庄市消防操法大会

消防操法技術の向上と消防団員の志気高揚を図るため、消防操法大会が開催されました。団員たちは迅速かつ正確な動きにより小型ポンプを操作。第13分団(泉田・柏木原・往還地区)が日ごろの訓練の成果を発揮し、見事3連覇を達成しました。
優勝／第13分団第1部第2班(泉田)
準優勝／第15分団第1部第1班(赤坂)
優秀賞／第2分団第1部第2班(荒小屋)
第5分団第1部第2班(上山屋) 第14分団第2部第4班(二枚橋)



▲山屋小学校の生徒が共同生活を行った「もみの木スクール・通学合宿」(7月19日～21日/山屋公民館)

みんなで楽しく「通学合宿」

山屋小学校の3～6年生までの生徒12人が、山屋公民館で共同生活をしながら通学する「通学合宿」を行いました。2泊3日の日程で、親元を離れPTAや地区の婦人会などの協力のもと、炊事や掃除、余暇活動など子どもたち自ら考え、共同生活を通し、生活体験や地域との関わりを学びました。



▲昆虫の学習とセミの幼虫をさがした「夏休みちびっこ寺子屋」(7月29日/エコロジーガーデン)



▲第114回企画展「半田豊鹿子踊りの世界展」(7月19日～9月25日/ふるさと歴史センター)

半田豊鹿子踊りの世界展

第114回企画展「半田豊鹿子踊りの世界展」が歴史センターで開催されています。萩野・仁田山鹿子踊りをテーマに、躍動感あふれる姿が繊細なペン画で表現されていたり、その他にも油絵や水彩画など約50点が展示されています。訪れた人は鹿子踊りの世界に魅了され、熱心に見入っていました。



▲第26回民謡のつどい(7月2日/市民プラザ)



▲第7回あじさいコンサート(7月1日/ゆめりあ)

心をつなぐ演奏会

障がいを持つ人も持たない人も明るい住み良い地域をめざして開催された「あじさいコンサート」。障がいを持つ人のデイサービス事業を行っているNPO法人「すぎのこハウス」が主催し、今年で7回目。ステージでは、障がいを持つ人たちが歌やバンド演奏を披露し、会場からは盛んな拍手が送られました。



栄光をたたえて

■最上地区中学校総合体育大会

【陸上競技】男子／100m1年①浅沼智也(日新)②阿部佳樹(日新)2年①鎌田卓(新庄)②片桐史登(萩野)200m共通③小山内純平(新庄)1500m2・3年①田中亮(新庄)3000m共通①田中亮(新庄)走り幅跳び③高嶋恭(新庄)走り高跳び①柿崎裕平(新庄)砲丸投③皆川永吉(明倫)400mリレー低学年①日新③萩野共通①新庄4種競技②高橋航(明倫)男女総合②新庄女子／100m1年①江口知沙(日新)2年①白崎怜子(新庄)③小関真莉菜(日新)3年③高橋南(新庄)200m共通②小関真莉菜(日新)800m共通③今田弥咲(新庄)1500m共通③永山志穂美(新庄)100mハードル共通③今田美優(明倫)走り幅跳び②白崎怜子(新庄)③井上渚(明倫)走り高跳び①奥山真美(萩野)②伊藤綾子(日新)400mリレー低学年②新庄③日新4種競技①奥山真美(萩野)②伊藤綾子(日新)女子総合②日新③新庄【相撲競技】団体1部③日新団体2部①日新③明倫個人3年②金藤拓馬(日新)③菅栄作(新庄)2年②小田島直冬(日新)1年①横山宙紀(明倫)③加藤拓(八向)

■新庄市小学校陸上競技記録会

男子／100m①丹遼(新庄)②高橋竜平(沼田)③佐々木けい(日新)1000m①小林駿(沼田)②澤野裕貴(沼田)③齋藤聖真(北辰)走り幅跳び①今田和貴(北辰)②奥山新太郎(泉田)③松田太一(日新)走り高跳び①和地翔陽(泉田)②佐藤圭太(本合海)③柏倉康佑(新庄)ソフトボール投げ①大場脩平(日新)②黒坂優汰(新庄)③荒瀬智(新庄)400mリレー①新庄②沼田③泉田女子／100m①佐藤美月(沼田)②佐藤遥華(新庄)③田中明衣(日新)800m①小野茉倫(萩野)②井上舞琴(沼田)③小林萌絵(日新)走り幅跳び①青木成美(新庄)②樋口爽夏(泉田)③坂本翔子(升形)走り高跳び①矢口千草(日新)②小野可奈(山屋)③須藤茜(新庄)ソフトボール投げ①仙台文子(本合海)②阿部未奈子(泉田)③荒川理奈(新庄)400mリレー①新庄②沼田③日新



▲雪国の四季を表現した「ぬくもりのある手作りドールハウス作品展」(8月1日～31日／雪の里情報館)



▲「松田基次郎を語る」をテーマに開催された最上地域史研究会講演会(7月2日／市民プラザ)



▲第6回「最上を拓く高規格道路」建設促進合同大会(7月20日／玉姫殿)



▲「こんな最上にしたい!」と知事と語り合った1日県庁(7月24日／市民プラザ)



▲県立新庄病院院長・中嶋凱夫氏が講師を務めた第32回市民雪セミナー「雪国の健康づくりと医療対策」(7月22日／雪の里情報館)



▲新庄最上ライオンズクラブから市に寄付された金魚200匹を中部保育所の子どもたちが放流(7月31日／最上公園)

ら・せ

イベントや行政案内など
まちの情報を紹介するページです

「子ども人権110番」強化週間

○8月28日(月)～9月3日(日)午前8時30分～午後6時30分
(土・日曜日は午前10時～午後5時)
○相談電話 0570-070-110
◎地方事務局人権擁護課 ☎023-625-1321

募集

いきいき健康づくり

脳いきいきサロン

▼対象 65歳以上(先着30人)
▼とき 9月6日(水)午前9時30分～11時50分 ▼ところ 八向地区公民館 ▼内容 認知症うつ予防についての懇談と軽体操など ▼受講料 無料
▼申し込み 9月1日(金)まで

山形県歯ッピー歯む歯む

8020達成者コンクール
▼対象 80歳以上(大正15年・昭和元年12月31日以前生まれ)で自分の歯を20本以上もつ人 ▼申し込み 8月19日(土)まで 最寄りの歯科医院で受診(無料)してください。

新庄まつり観覧でのお願い

駅前広場周辺(8月24日、25日)および大町通り(26日)で観覧する場合は、店舗入口や歩行者の妨げにならないようお願いいたします。また、ガムテープを使用した観覧場所の確保は禁止しますのでご協力ください。

◎詳しくは、新庄まつり委員会(新庄商工会議所内)へ。 ☎22-6855

まつり期間中のごみ収集

— 8月25日(金)〈燃やせるごみ〉 —

新庄まつり期間中は早朝にごみを収集します。収集日にあたる町内の人は、必ず前日午後11時までにごみを出してください。◎詳しくは、環境課環境保全室へ。

☎内線431・432

新庄まつりビッグイベント

○とき 8月24日(木)～26日(土) 午前10時～午後4時(24日は午後1時から)

○ところ 雪の里情報館
○内容 ボランティアガイドによる館内案内、雪を体感、アイスクリーム作り、北部保育所製作の山車展示、記念品プレゼントなど
◎詳しくは、雪の里情報館へ。 ☎22-7891

各種栄養教室

▼栄養教室Ⅰ(40歳～64歳) 9月5日(火) ▼栄養教室Ⅱ(65歳以上) 9月19日(火)
▼男性料理教室(成人男性) 9月29日(金)
※いずれも ▼時間 午前9時30分～正午 ▼ところ 保健センター ▼材料費 300円
▼申し込み 実施日の1週間前まで

問 健康課健康推進室

☎内線513・514

最上の巨木案内 養成講座

▼対象 最上の巨木に関心のある健康な人(定員20人)
▼とき 9月5日(火)～19年2月15日(土) 座学 火・木曜日午後6時～9時(15回) 実地 土・日曜日午前8時～午後5時(15回)

タイ式ヨガ教室

問 新庄コンピュータ専門学校

☎29-2121

▼内容 最上の巨木についての座学と実地訓練、地図の見方、山の気象、安全装備などについての講義、ガイドの資質と認定試験など
▼講師 冒険家、植物学者、郷土史家ほか ▼受講料 無料(保険料・交通費など実費)

▼対象 どなたでも(先着20人)
▼とき 8月30日(水)から毎週水曜日午後7時～8時
▼ところ 東山スポーツハウス
▼参加費 月4,500円(1回1,000円のお試しコースあり)

▼申し込み 事前に電話で
問 ルーシータットン新庄教室
☎090-5182-9209

新庄納涼将棋大会

▼とき 8月20日(日)午前10時
▼ところ わくわく新庄
▼クラス A3段以上、B2段以下、C級位者
▼参加費 1,500円(昼食代含む)
▼申し込み 直接会場で
問 日本将棋連盟新庄支部
☎23-1717

ビーズ教室

▼対象 どなたでも(先着10人)
▼とき 8月31日(木)午後1時～3時 ▼ところ わくわく新庄
▼内容 こはくのネックレス
▼講師 森由宇利さん
▼材料代 2,500円程度
▼申し込み 8月22日(水)まで
問 わくわく新庄
☎23-0197

女性のためのシリーズ講座

こころとからだを元気にする連続講座です。

第1回	癒しのアロマとハーブ 9月16日(土)午前10時～11時30分
第2回	家庭でおいしく健康に役立つ中国茶 10月14日(土)午後2時～3時30分
第3回	ナチュラルエクササイズ&ストレッチ 11月18日(土)午前10時～11時30分
第4回	公開講座「イキイキできる自分さがし」 12月9日(土)午後1時30分～3時30分

○対象 どなたでも(各回先着30人)
○ところ 市民プラザ
○内容 第1回は佐藤千津子さん(アロマコーディネーター)を講師に香りの重曹とハーブのバスソルトを作ります。
○受講料 第1～2回700円(材料代含む) 第3回500円、第4回(公開講座)は無料
○申し込み 事前に電話、ファクス、Eメール(plat@ic-net.or.jp)で。
○託児あります。詳しくは、市民プラザへ。 ☎22-4200 ㊟22-4201

新庄ソフトテニス スポーツ少年団員

▼対象 市内在住の小学4年生以上 ▼練習日 毎週日曜日 午前9時～11時、月曜日午後6時～8時(週2回)
▼ところ すばりていあ
▼申し込み 随時
問 事務局・石川 ☎22-5823

雇用促進住宅入居者

▼対象 単身または、家族で入居者資格を満たす人
▼間取り 3DK ▼家賃 29,200円(2年契約)
問 管理事務所 ☎22-5088

日本赤十字社 職員採用試験

▼対象 昭和56年4月2日～昭和59年4月1日生まれで4年生大学を卒業(昭和59年4



交通事故無料相談

- 毎月第1水曜日午前10時～午後3時
- 最上自動車会館(鳥越)
- ◎県自家用自動車協会 ☎22-9850

8月のお・知

催し
など

ハンギングバスケット コンテナガーデン展示会

- 展示期間 9月10日(日)まで
- 展示場所 新庄駅東口アーケード・西口ロータリー
- ◎詳しくは、都市整備課へ。 ☎内線532

山形県若者就職支援センター 出張相談 in 最上

- とき 8月18日(金)、9月8日(金)、22日(金)
午前10時～午後6時
- ところ ゆめりあ(もがみ体験館内小会議室)
- ◎詳しくは、山形県若者就職支援センターへ。
☎080-1809-0302

「産直まゆの郷」新庄まつり市

- とき 8月23日(水)～25日(金)午前9時30分～午後6時(24日のみ午後5時まで)
- 内容 夏野菜・花・お祭り用農産物販売
- ◎詳しくは、産直まゆの郷 ☎23-5007、農林課バイオマス推進室 ☎内線267へ。

畜産試験場 参観デー

- ～おいしい山形食と農のふれあいデー～
- とき 9月2日(土)午前9時～午後4時
- ところ 畜産試験場(農業大学校隣り)
- 内容 研究成果の展示、ウォークラリー、搾乳体験、子牛と遊ぶ、試食試飲など
- ◎詳しくは、県農業総合研究センター畜産試験場へ。 ☎23-8811

中途視聴覚障がい者体験交流会

- とき 9月3日(日)午前10時～午後2時30分
- ところ ゆめりあ 会議室
- 内容 体験発表、日常生活用具の紹介、福祉制度のしくみ、参加者交流会など
- ◎詳しくは、県立点字図書館へ。 ☎023-631-5930

第28回 新庄市民号

- ～太平洋フェリーで行くにしへの都～
- とき 9月3日(日)～6日(水)泊4日
- コース 新庄～仙台港～名古屋港～彦根～京都～芦原温泉～東尋坊～黒部～新庄
- 代金 76,000円(うち申込金2万円)
- 申し込み 8月18日(金)まで
- ◎詳しくは、新庄観光協会へ。 ☎22-2340

小作地の 所有状況の縦覧

農業基本台帳で8月1日現在の小作地の所有状況を確認することができます。

▼期間 9月1日(金)～29日(金)
午前8時30分～午後5時(平

4月1日以降、初めて6ヵ月以上の育児休業者または短時間勤務適用者が出た場合、事業主に支給されます。

☎山形労働局雇用均等室
☎023-624-8228

中小企業子育て 支援助成金

本人または家族が電話・郵便などで問い合わせることが出来ます。お心当たりの人は問い合わせください。

☎東京税関酒田税関支署
☎0234-22-1024

お知らせ

▼物件宅地など約15件
▼閲覧 8月18日(金)～9月21日(木)まで
▼入札期間 9月14日(木)～9月21日(木)
▼開札 9月28日(木)

☎山形地方裁判所新庄支部
☎22-0265

酒田税関から

税関では、終戦後の混乱期に戦地から引き揚げてきた人が税関などに預けた通貨や証券などをお返ししています。

☎新庄警察署生活安全課
☎22-0110

国民健康保険の保険証が 9月1日から新しくなります

新しい保険証を8月18日(金)に発送します。届かないとき、内容に不明な点があるときはご連絡ください。古い保険証は、9月1日以降、世帯主の責任で確実に処分してください。

◎詳しくは、健康課国保医療室へ。
☎内線511・512・517

国民年金保険料は口座振替や 前納がおすすです!

口座振替を利用すると納め忘れもなく安心です。また当月振替や半年前納(10月分から3月分)にすると保険料が安くなります。①保険料納付書②預金通帳③通帳届出印を持参し、金融機関または社会保険事務所まで申し込みください。

◎詳しくは、市民課国民年金室 ☎内線134、新庄社会保険事務所 ☎22-2050へ。

平和都市宣言旗掲揚式

市は、平和の輪が大きく広がることを願い、昭和59年3月に平和都市宣言を行いました。今年も、平和都市宣言旗の掲揚式を開催しますので、多くの皆様のご参加をお願いします。

○とき 8月15日(火)
午前11時40分～午後0時5分

○ところ 市役所前駐車場

○内容 新庄市平和宣言旗の掲揚、全国戦没者・原爆犠牲者の追悼、世界恒久平和祈念の黙とう

○主催 新庄市平和都市宣言推進会議
※正午の黙とうのとき、市役所のサイレンが鳴ります。

◎詳しくは、総務課協働改革室へ。
☎内線215

日のみ)

☎農業委員会
☎内線257

新庄警察署から

8月は行方不明者捜索強化月間です。ご家族などで連絡の取れない人がいましたら、お気軽にご相談ください。

「特色ある教育活動の創出」

昨年、市が策定した「いのち輝く新庄 もみの木教育プラン21」を指針に各校では次代を担う子どもたちを育成しています。今回は、升形小学校での取り組みを紹介します。

升形小学校は、今年度十三名の新入生を迎え、児童数四十名でスタートしました。保護者や地域の人たちに多くの支えをいただきながら、「かわり」を大切にしながら教育活動を展開しています。

主体的な学びの追求

子どもたちが力をつけるのは、毎日の授業です。特に今年度は、子どもごうしの「練り合い」を大切にした授業づくりを努めています。そのため、多様な考えをもつような学習課題を提示し、さまざまな考えを引き出しています。一人一人の気づきや疑問をもとに、それらの考えをかわらせ、練り合いを通して考えを広げたり深めたりします。子どもごうの学びの過程に寄り添い、きめ細かな指導を心がけていく中で、自分の考えを積極的に表現する姿が見られるようになってきています。

豊かな心の育成

週に三回、全校生が十分間の朝

読書に取り組んでいます。さらに、月に一度はNPO法人「バルボンさん」に読み聞かせをしていただいています。子どもごうでも、高学年の子どもが低学年に読み聞かせをしたり、低学年の子どもが隣の児童館に読み聞かせに出かけたりしています。

六月の参観日に、PTAの母親委員会の主催で、「バルボンさん」の読み聞かせを聞く会を開催しました。親が直接子どもにも働きかける読み聞かせの意義や大切さについて、実技を交えて教わることができました。

今、低学年の子どもを対象にした、お母さんの読み聞かせボランティアの立ち上げを検討しています。豊かな言葉の働きかけを通して、豊かな心を育んでいきたいと考えています。

かわりを重視した体験活動

一昨年度より、学年ごとに作物を育て、調理して家庭や地域の人と一緒に試食する「わかずぎの集



▲わかずぎの集い

い」という収穫祭を実施しています。

昨年度、一年生は小豆を使った「モギ団子」、二・三年生はあおばた豆を材料にした極上豆腐、四・五年生は特製手打ちそば、六年生はきねつきもちを調理しました。いずれの食材も、保護者や地域の先生にご指導いただきながら、丹精こめて育てた作物ばかり。県の農業普及課や市内の豆腐屋さんにもご協力いただきました。当日は、多くのことから食材の良さをほめていただきました。

作物への関心が高まり、収穫した物を大切に作る気持ちが強くなるとともに、さまざまな人とのかわりの中で、感謝の思いが育っています。 (升形小学校)

新庄の歴史

こぼれ話

西郷隆盛と新庄 (二)

西郷隆盛と新庄のかかわりの二つ目は、新庄出身の北条巻蔵と西郷家のごとである。

明治十年一月、鹿児島で、反政府暴動が起った。暴動を起したのは、西郷隆盛が政府の要職を離れ、鹿児島に戻ってから設立した学校、私学校の、彼を師と仰ぐ生徒たちであった。翌二月、西郷は約三万の兵を率いて決起した。西南戦争の始まりである。

この時期、新庄出身の北条巻蔵は鹿児島にいた。彼は、明治八年、東京師範学校を卒業後、鹿児島師範学校の訓導(小学校教諭)として勤めた。そして、新しい近代日本の建設に必要な人物養成に力を注ぐ中で、西郷隆盛と出会い、彼を深く尊敬していたのではないかと思われる。北条巻蔵自身の西郷隆盛に関する記録は一つ残っていないが、後に北条の友人や教え子たちの記した記録の中に、断片的にうかがえる。

それらによれば、北条巻蔵は、西郷隆盛が決起を決意した二月二日、師範学校に辞表を提出、同十三日、大山鹿兒島県令を介し、西郷隆盛から密書を託され、それを庄内

～図書館はオアシス～

BOOKS NOW!

今月のおすすめ

『壁なんて破れる』

～パラリンピック金メダリストの挑戦～
大日方 邦子 著

命のあることが奇跡といわれた大事故で右足を失った三歳の日から始まった挑戦。13回にも及ぶつらい手術。中学校でのいじめ。高校で出会った教師やクラスメートの温かさ。そこで出会ったスキー。長野、トリノで金メダルを獲得した著者が自分の思いを率直に語る。



● 今月のテーマ展示 ●

『平和』

また、8月が巡ってきました。「あの夏」を経験した世代が少なくなりつつありますが、私たちはこの国であった悲惨な戦争を忘れず、平和に感謝し祈ることを忘れてはならないと思います。今月は、『戦争』『平和』に関する本を展示します。

新着図書

- ◆ おばけのきもち……………きむら ゆういち
- ◆ まめうしとまめばあ……………あきやま ただし
- ◆ おうちをつくらう……………角野 栄子
- ◆ まいごのねこざかな……………わたなべ ゆういち
- ◆ じてんしゃにのるアヒルくん……………デイビッド・シャノン
- ◆ ケッヘル(上・下)……………中山 可穂
- ◆ 赤々煉恋……………朱川 湊人
- ◆ イレギュラー……………三羽 省吾
- ◆ おとこ坂おんな坂……………阿刀田 高
- ◆ さらば大遺言書……………森繁 久彌
- ◆ 希以子……………諸田 玲子
- ◆ ランチブッフエ……………山田 宗樹
- ◆ 老いらくの花……………小沢 昭一
- ◆ 静寂の子……………谷村 志穂
- ◆ キーパー……………マル・ピート
- ◆ 愛間殺(ハヤカワ・ミステリワールド)……………笹倉 明
- ◆ 女帝わが名は則天武后……………シャン・サ
- ◆ テッキヤヤ!……………清野 かほり
- ◆ ずっと書きたかった親への手紙……………根岸 康雄
- ◆ 夢はトリノをかけめぐる……………東野 圭吾
- ◆ こんなに楽しい!妖怪の町……………五十嵐佳子
- ◆ ハビネス……………嶽本 野ばら
- ◆ ママの神様……………室井 佑月
- ◆ 死体は切なく語る……………上野 正彦
- ◆ 殿様の通信簿……………磯田 道史
- ◆ ビッグバン宇宙論(上・下)……………サイモン・シン
- ◆ 25時のイヴたち……………明野 照葉
- ◆ 誰?……………渡辺 謙
- ◆ すずめのほっぺはなに色ですか?……………阿川佐和子
- ◆ 偉いぞ!立ち食いそば……………東海林 さだお
- ◆ オブリビオン ～忘却……………大石 直紀

- 開館時間 午前10時～午後6時
(8/20まで午前9時開館)
- 休館日 毎週月曜日、祝日
- ◎ 市立図書館 ☎22-2189

子どもたちの安全を守る

～地域ぐるみの学校安全推進モデル事業～

全国的に子どもたちが被害を受ける事件が多発している中、登下校の安全対策については、市としても緊急の課題として受け止めています。

昨年度までに、市内の一部の学校では、地域の人による見守り組織が作られ、子どもたちの登下校の安全確保にご協力いただいています。その他の学校においても、今年度に入り、次々と見守り組織が立ち上がり、地域の人たちの温かいまなざしが子どもたちの登下校の安全を見守っています。

また、市では二名の「地域学校安全指導員」を配置し、市内全学区を巡回指導するとともに、各学校ごとの見守り組織へのアドバイ

スなどを行っています。

さらに、今年度は県内で唯一の「地域ぐるみの学校安全推進事業」のモデル地域として委嘱を受け、地域と連携した学校安全の体制づくりをこれまで以上に推進しています。

この事業では、のぼり旗やマグネツトシートなどによる啓発活動や、地域安全マップの作成と活用などを実施することとしています。

六月十五日には、このモデル事業に係る「新庄市学校地域安全推進委員会」を開催しました。市内各学校の校長や、PTA会長、区長協議会、防犯協会、老人クラブ連合会、青少年育成推進委員会、民生委員児童委員協議会連合会

など、多くの関係機関・団体の人た

ちに出席していただきました。今後とも学校と家庭・地域関係機関が一体となり絶対に子どもたちが犯罪に巻き込まれない、安全で安心な街づくりを目指していきたいと思えます。

(教育委員会 学校教育課)



▲新庄市学校地域安全推進委員会
(6月15日/ゆめりあ)

藩に届けるべく山形に向かった。しかし福岡県で捕らえられ、襟に縫いこんでいた密書は飲み込んで、難を逃れたという。

新庄に帰郷した約一年後、鹿児島県の西郷家から隆盛の遺児の教育(家塾)を請われ、再び鹿児島に向かった。二年後、新庄の家族の元に戻り、最上中学校教授補や新庄尋常小学校長などを務めた。西郷とともに死ぬ覚悟であった彼は、生きながらえた身を、西郷遺児や、郷里の子弟の教育に献じたという。

真実かどうか定かでないことが多いが、彼は、明治二十六年八月、三十九歳で亡くなった。これも、一説には、切腹による自決と言われており、その理由もまた不明である。(生涯学習課)

かつろく思い出の四季

かぶと虫の角力 すもう



なる。かごに五、六匹も飼っていて、試合を申し込むこともある。
このかぶと虫も、今では飼育したものを売っている。これも時代
であろうか。

絵＝三条正美、文＝笹喜四郎(昭和六十一年新庄市発行)

馬を飼っていた家の
堆肥場や、ひきくず
(おが屑)の捨場など
を掘る。かぶと虫が、
わさわさと出てくる。
これをつかまえて、
角力をとらせる。だが、
かぶと虫にとっては角
力ではない。けんかだ
ある。
互いに大きな角を
振り立て、相手をおど
すように向っていく。
長い爪の足を振り立
て、後ろ二本で立ちあ
がり、互いに噛みあう。
おとなしくなつてに
げだすと、これで負け

見・所・探・訪

土内溪谷

新庄の北東部に土内という集落がある。土内から神室山へ登る登山道沿いに土内溪谷がある。登り口に、「銀次郎小屋」と「はきだすの小屋」という個人所有の山小屋があり、その前の川原は、いも煮会場としてにぎわう所である。その登山道を登って行くと、山の神の怒りにふれ、若い女神が幽閉されたという「止まりの滝」、溪谷で一番大きい「雷滝」など、大小さまざまな滝がある。ブナの原生林やヤシオツツジ、シラネアオイなど貴重な植物の宝庫でもあり、特に、国内では絶滅の危機にあるイヌワシの生息地にもなっている。



6月 月末現在の新庄人

40,594人(40,988人)

女	21,104人(21,340人)
男	19,490人(19,648人)
世帯数	13,458世帯(13,459世帯)

6月の異動

出生	27人(28人)
死亡	31人(33人)
転入	53人(75人)
転出	69人(84人)

※()は1年前の住民基本台帳

表紙 の 写真

プール大好き! ～市民プール～

久しぶりの夏らしい天気にもおおにぎわい。待ちに待ったプール遊び。水遊びが大好きな子どもたちは、水にもぐったり、互いに水をかけ合ったりしながら笑顔で大はしゃぎ。一度、水から上がった子どもたちも、「プール大好き!」と歓声をあげながら、また水の中に戻って行きました。

